

伝作鼻の活用は

現時点では計画していない



昆 清 議員
(新 生 会)



護岸工事が望まれる伝作鼻

一般質問

問 伝作鼻の護岸工事整備の計画はどのようになっているか問う。

佐藤町長 土地所有者の三陸やまだ漁業協同組合を確認したところ、付近に民家がなく、漁業生産活動にも支障がないため、当面、復旧する計画

はないことである。

問 東日本大震災の津波により山が浸食しており、防災および観光の両面からも整備が必要と思われる。観光拠点として海水浴場等に活用できるか考えるがどうか。

町長 民家への影響がなく、観光で活用していくためには護岸のほかに各種施設の整備も必要となり、また、本年度から山田湾で2か所の海水浴場が開設される見込みであることから、現時点で活用は考えていない。

家族旅行村の整備計画は

引き続き要望していく

問 入江田沼周辺の家族旅行村の整備方針と全体計画について示せ。

町長 県では台風19号の影響などにより、現在整備計画を見直しており、現段階で詳細は示せないとのこと。

ゴルフなどができる施設の整備をお願いしている。今のところ結論は出ていないが、引き続き要望を続けていきたい。

問 再整備に当たりグラウンドゴルフ場として整備できないか。

町長 大きな大会を本町で開催することで観光客の誘致が図られ、地域経済への波及効果も期待できることから、町の競技団体が開催を希望した際には、その実現に向け支援していきたい。

台風19号被害の復旧は

昨年末から着手

問 台風19号による土木施設被害の復旧工事進捗状況はどのようになっているか。

町長 災害査定を受けた町道、河川および公園の災害復旧工事51件のうち9件を発注し、織笠地区の道路1件、船越地区の道路2件が完了してい

る。長内川に堆積した土石の除去は昨年末に行っており、織笠新田地区の河川からの越水による道路被害は令和2年度中の復旧を、田の浜地区防災緑地公園と大浦地区の秀全堂周辺は3年度中の復旧を見込んでいる。

その他の質問

- ◆織笠地区展望広場の整備計画について
- ◆戸別受信機について